

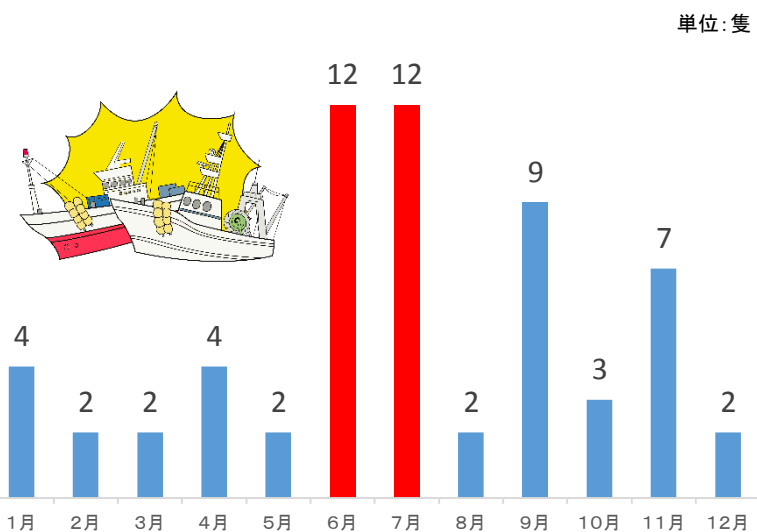
みちのく 漁船かわら版



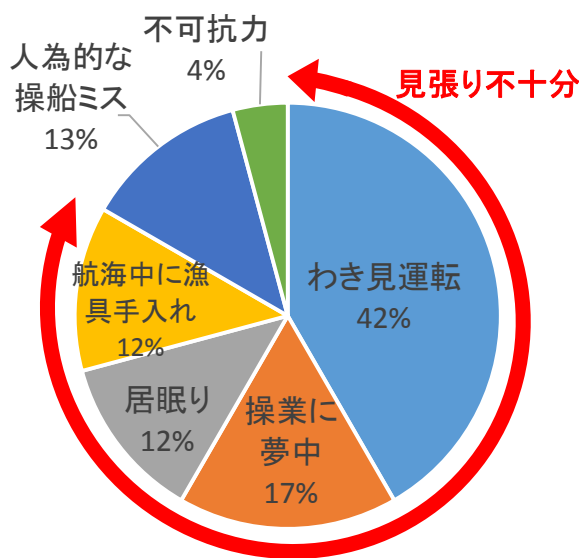
第33号
平成30年6月

「衝突」が漁船海難のワースト1です！！

過去5年間の衝突海難月別発生状況
(平成25年～29年)



過去5年間の6～7月に発生した衝突事故の要因
(平成25年～29年)



漁船の一番多い海難は「衝突」です。

発生数の多い6～7月の「衝突」要因をしてみると「わき見運転※」「操業に夢中になっていた」「居眠り」などの見張り不十分が8割以上を占めます。

※ わき見運転とは、携帯電話や航海計器、魚群探知機のみを見ながら操船し、周囲の状況を見ていないこと

「衝突」をおこさないためには!

- 操業中・作業中・自動操舵中であっても、周辺の見張りを徹底しましょう!
相手船が避けてくれるとは限りません!
- ながら運転 (携帯電話・航海計器のみを見ながら、作業しながら) はやめましょう!
- 簡易型AISなどを活用しましょう! (とう載、設置も有効です※次項参照)



海の事故ゼロキャンペーン 7月16日から7月31日までの間実施します!!

第二管区海上保安本部 海の安全推進室

宮城県塩釜市貞山通3-4-1
(代表) 022-363-0111
(直通) 022-365-9609

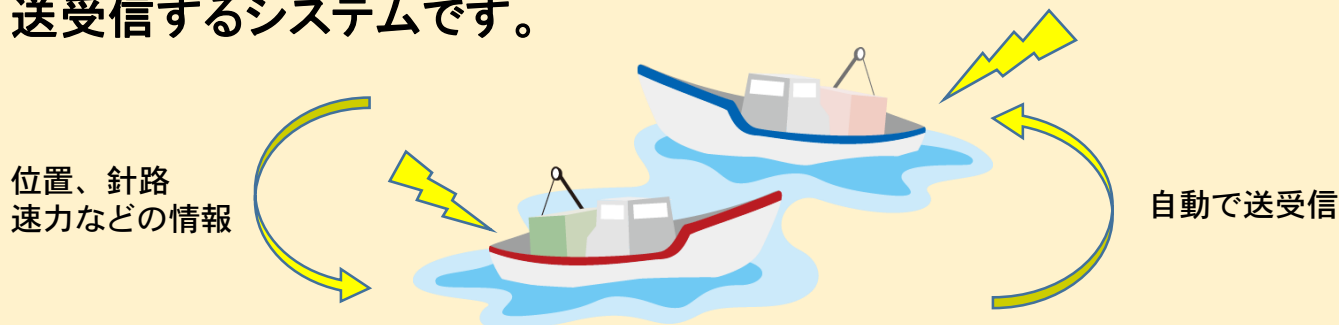


漁船かわら版

検索

AIS(船舶自動識別装置)とは？

船舶の位置、針路、速力などの海の安全に関する情報を自動的に送受信するシステムです。



- 船舶の位置、針路、速力などの海の安全に関する情報を自動的に送受信するシステムです。
雨や波の影響を受けず、荒天時でも船舶同士の位置、針路を確認できます。
- **簡易AIS**は、10数万円程度から購入でき、無線従事者の資格が無くても操作できます。（無線局の免許更新は必要です）
- **簡易AIS**の位置情報は、電波状況や海域の特性等によって、他船に受信されない場合があります。

AISは**安全な航行を支援するシステム**です。目視、レーダーなどにより周辺に対する「適切な見張り」を確実に実施し、見張りの補助として有効に利用しましょう!!

～ 海のもしもは118番 ～

海の事件・事故は、海上保安庁緊急通報番号118番へ通報ください

H30 東北地方 漁船事故発生状況（5月末現在）

青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県
2隻	5隻	2隻	1隻	3隻	3隻

死者数：0人